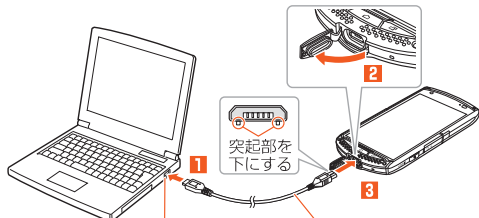


パソコンを使って充電する

microUSBケーブル01 (別売)を利用して、本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続して充電する方法を説明します。

- 1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01 (別売)をパソコンのUSBポートに接続
- 2 本製品の外部接続端子カバーを開ける
- 3 microUSBケーブル01 (別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む
本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。
充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



パソコンのUSBポート microUSBケーブル01 (別売)

- 4 充電が完了したら、microUSBケーブル01 (別売)を外部接続端子とパソコンから取り外す

memo

- ◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は開始しています。
- ◎ 指定のACアダプタでの充電と比べて時間が長くなる場合があります。また、お使いのパソコンによっても充電時間は変動します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 [⏻] (2秒以上長押し)
スタート画面が表示されたときは、セキュリティを解除してください(▶P.19)。
・初めて電源を入れたときは、「auかんたん設定」などの初期設定が起動します。
「au IDを設定する」(▶P.20)の操作[2]以降を参照して、必要に応じて設定を行ってください。

memo

- ◎ 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ お買い上げ時に「auかんたん設定」の操作をスキップしても、後から設定することができます(▶P.20)。

電源を切る

- 1 [⏻] (1秒以上長押し)
- 2 [電源を切る]→[OK]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 1 [⏻]と[+]を同時に1秒以上長押し

memo

- ◎ 強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に[⏻]を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

- 1 スリープモード中に[⏻]または[⏪]

スタート画面が表示されます。
・初回起動時は、スタート画面の説明が表示されます。内容を確認し「OK」をタップしてください。

スタート画面のセキュリティを解除する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でセキュリティを解除できます。

- 1 「[⏻]」をタッチして「スタート」の方向にスライド

ホーム画面が表示されます(▶P.22)。
「カメラ」/「電話」の方向にスライドした場合は、カメラ(▶P.57)/電話(▶P.30)が起動します。
・初回起動時は、ホーム画面の説明が表示されます。内容を確認し「OK」をタップしてください。

memo

- ◎ スリープモード中に[⏻]を押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- ◎ 本書ではスタート画面のセキュリティが「スライド」に設定されている場合の表示を例に説明しています。

スタート画面について

スタート画面にはウィジェットが表示され、左右にスライド/フリックすると方位磁石や天気などのウィジェットに切り替えることができます。「+」をタップするとウィジェットを追加できます。
また、お知らせ通知があることを示すウィジェットも表示されます。



《スタート画面》

- 1 ウィジェット
- 2 インジケータ
タップしてウィジェットを切り替えることもできます。

memo

- ◎ ウィジェットを削除する場合は、ウィジェットをロングタッチ→画面上部に表示される「削除」までドラッグします。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

- 1 [⏻] (1秒以上長押し)
- 2 [🔕]

マナーモード(バイブレーション)がオンに設定されます。
・「🔕」をタップするとミュートに設定され、「🔕」をタップするとマナーモードを解除します。

memo

- ◎ [🔕]を押すと、着信音量が1段階下がります。音量を0にすると「🔕」(バイブレーション)が設定され、もう一度[🔕]を押すと「🔕」(ミュート)が設定されます。
- ◎ マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始/終了音は鳴動します。
- ◎ マナーモード設定中に消音の状態でもデータが再生された場合、機能によっては、再生中に[🔕]を押すと音量を調節できます。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、画面の指示に従って、言語や各機能、サービスなどの設定を行ってください。
詳しくは、同梱の「設定ガイド」をご参照ください。

- 1 「日本語」を選択して[■]
- 2 Wi-Fi[®]ネットワークを選択
設定しない場合は「スキップ」をタップします。
- 3 Googleアカウントの設定を行い[■]
- 4 「auかんたん設定」を必要に応じて設定

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。
GoogleアカウントがセットアップされていないときにGoogleアカウントが必要なアプリや機能を起動すると、セットアップ画面が表示されます。

- 1 Googleアカウントのセットアップ画面
 - Googleアカウントをすでにお持ちの場合
 - 2 [既存のアカウント]→メールアドレスとパスワードを入力→[■]
 - 3 画面の指示に従って操作
 - Googleアカウントをお持ちではない場合
 - 2 [新しいアカウント]→画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録
- ログインできない場合
 - 1 ホーム画面→[ブラウザ]→URL表示欄を選択→「<http://www.google.com/accounts/recovery/>」を入力→[実行]
 - 2 ログインできない理由を選択→必要に応じてメールアドレスを入力→[続行]
 - 3 画面の指示に従って操作

memo

- Googleアカウントをセットアップしない場合でも本製品をお使いになれますが、ハングアウト、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。
- ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。
「auかんたん設定」を利用すると、au ID設定などを行うことができます。

- 1 ホーム画面→[■]→[auかんたん設定]
- 2 [次へ]→[au IDを設定する]→[次へ]→[au IDの設定・保存]
認証を開始します。
- 3 画面の指示に従って操作し、au IDを設定
au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。
au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。
画面の指示に従って操作してください。

memo

- ホーム画面→[■]→[au ID 設定]と操作すると、au IDのみ設定することができます。

基本操作

基本操作	22
タッチパネルの使いかた	22
縦／横画面表示を切り替える	22
ホーム画面を利用する	22
ホームアプリを切り替える	23
アプリ一覧を利用する	23
アプリ一覧のメニューを利用する	25
クイック起動エリアを利用する	25
本製品の状態を知る	25
最近使用したアプリを起動する	25
メニューを表示する	25
スクリーンショットを撮影する	26
文字入力	26
文字を入力する	26
文字入力の便利な機能を利用する	27
iWnn IMEの設定を行う	27

基本操作

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- 爪の先での操作
- 異物をディスプレイに乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼った操作
- 水中での操作

■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



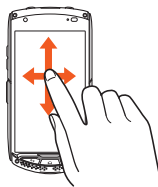
■ ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。



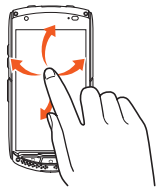
■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



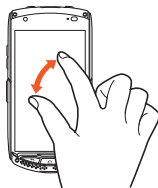
■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



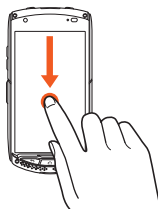
■ 2本の指を広げる/狭める

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。



■ ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



縦/横画面表示を切り替える


本製品の向きに合わせて、自動的に縦/横画面表示を切り替えることができます。

memo

- ◎ 本製品を垂直に立てた状態で操作してください。本製品を水平に寝かせると画面表示が切り替わらない場合があります。
- ◎ 縦/横画面表示を切り替えるかどうかは、「画面の自動回転」(▶P.84)で設定できます。
- ◎ アプリによっては、本製品の向きや設定にかかわらず画面表示が切り替わらない場合があります。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は、複数の画面で構成されており、左右にスライド/フリックすると画面を切り替えることができます。

また、を押すと、いつでもホーム画面を表示できます。



《ホーム画面》

- ① ステータスバー
- ② ショートカット/ウィジェット/フォルダ
- ③ インジケータ
- ④ クイック起動エリア
- ⑤ アプリ一覧

アウトドアウィジェットを利用する

アウトドアで活躍するアプリをすぐに起動できます。

- 1 ホーム画面→右方向にスライド/フリック
アウトドアウィジェットが表示されます。
- 2 起動するアプリをタップ

ホーム画面の壁紙を変更する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[壁紙]
- 2 画像を選択→[壁紙設定]

memo

- ◎ 壁紙にライブ壁紙を設定すると、電池の消耗が激しくなる場合があります。

ホーム画面にウィジェット／ショートカット／フォルダを追加する

アプリのウィジェットやショートカット、フォルダをホーム画面に追加できます。

■ウィジェットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]
- 2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置へドラッグして、指を離す

■ショートカットを追加する場合

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[アプリ]
- 2 アプリをロングタッチ→追加する位置へドラッグして、指を離す

■フォルダを作成する場合

ショートカットをドラッグして他のショートカットに重なるとフォルダが作成され、複数のアイコンを収納できます。



- ホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
- フォルダについて
- フォルダを選択→フォルダ上部のフォルダ名をタップ→フォルダ名を入力と操作すると、フォルダ名を変更できます。
- フォルダを選択→[+]と操作すると、アプリを選択してショートカットを追加できます。
- フォルダをタップして、表示されるショートカットをドラッグしてフォルダの外に移動すると、フォルダから移動することができます。
- ショートカットが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

■ウィジェット／ショートカット／フォルダを移動または削除する

- 1 移動または削除するウィジェット／ショートカット／フォルダをロングタッチ

■移動する場合

- 2 移動する位置へドラッグして、指を離す

■削除する場合

- 2 画面上部の「削除」にドラッグして、指を離す



- クイック起動エリアの「[≡]」は移動または削除できません。

ホームアプリを切り替える

本製品のホームアプリを、よく使うアプリだけを表示した「auベーシックホーム」に切り替えることができます。

- 1 ホーム画面→[≡]→[設定]→[ホーム切替]→[auベーシックホーム]

auベーシックホーム画面が表示されます。
左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。
・初回起動時には、利用承諾が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。



《auベーシックホーム画面》



- auベーシックホームから買い上げ時のホーム画面に戻すには、auベーシックホーム画面→[設定]→[ホーム切替]→[標準ホーム]と操作します。
- 表示されていないアプリは、「パス」「au サポート」「その他アプリ」フォルダに収納されています。

アプリ一覧を利用する

インストールされているアプリの一覧が表示されます。

- 1 ホーム画面→[≡]

アプリ一覧が表示されます。
初回起動時には、アプリの選択についての説明画面が表示されます。確認後、「OK」をタップしてください。



《アプリ一覧》

- 1 **ウィジェットタブ**
ウィジェット一覧が表示されます。
- 2 **アプリタブ**
アプリ一覧が表示されます。
- 3 **ダウンロードタブ**
ダウンロードしたアプリの一覧が表示されます。
- 4 **検索アイコン**
各タブのアプリ／ウィジェットを検索します。
- 5 **メニューアイコン**
アプリ一覧のメニューを表示します。

■「アプリ一覧」の主なアイコンの種類

アイコンの表示名	ページ
3LM Security 本製品を盗難・紛失された場合に、遠隔操作で本製品の位置検索やロックをすることができます。	P.68
アニメパス*1*2 アニメ動画見放題サービスです。人気のアニメや懐かしアニメなどさまざまなアニメを楽しむことができます。	—
安心アクセス*1*2 お子様スマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.69
うたパス CMで流れるあの曲からアニソン、ジャズ、懐かしのヒット曲まで100万曲以上。150以上の多彩なチャンネル・プログラムから選んで音楽を楽しむ月額制のラジオ型音楽サービスです。	—
エコモード 電池の消費を最小値に抑えるように設定します。	P.67
おサイフケータイ	P.61
音声検索	—
音声レコーダー	P.67
カメラ	P.57
カレンダー	P.65

アイコンの表示名	ページ
簡易ライト	P.67
気圧高度計	—
ギャラリー	P.59
京セラサイト	—
グノシー for au 今日の話題を5分でまとめ読み!!サクサク使えて、すっきり読める!最新ニュースからやわらかコラムまで幅広くカバーできるニュースアプリです。	—
ゲームギフト 大人気ゲームのアイテム無料配信を中心に、攻略情報や新作ゲーム事前登録情報など、さまざまなお得(ギフト)を提供するアプリです。	—
じぶん銀行 ^{※1※2} 入金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	—
写真	—
スクリーンショットシェア 表示中の画面を、簡単な操作で撮影/保存することができます。撮影した画面にスタンプを押すなどの編集をして、FacebookやTwitterなどのSNSやEメールで友達と共有できます。	P.67
設定	P.82
ダウンロード ダウンロードしたデータの管理を行うことができます。	—
使い方ガイド	—
ディズニーパス ^{※1※2} Disneyキャラクターの壁紙やきせかえ、動画、カレンダー等を取りそろえた月額コンテンツ使い放題サービスです。au限定スマホケースとセットのご利用形態もご用意しています。 ©Disney	—
天気	—
電卓	P.66
電話	P.30
電話帳	P.56
時計	P.66
ドライブ	—
取扱説明書 ^{※1} 「取扱説明書」アプリを利用できます。	P.ii
ナビウォーク 乗物・徒歩を組み合わせた最適なルートナビゲーションするアプリです。	—
バーコードリーダー バーコードリーダー「アイコン」は、QRコードやJANコードを読み取るだけで、動画・音声・画像・テキストなどのさまざまなアクションがスマートフォンならではのクオリティで再生されます。	P.59
ハンアウト	P.64
ビデオパス ^{※2} 幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品が見放題でお楽しみいただけるアプリです。	—
ファイル管理	P.60
ブックパス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
ブラウザ	P.52
マップ	P.65
PCメール	P.49
リモートサポート スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。	P.68
auお客さまサポート au電話の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして、料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。	P.68
auかんたん設定 auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。	P.20
au災害対策 災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができます。	P.70
auショッピングモール 日用品・スマートフォングッズ・グルメ・ファッションなど、お買いもの楽しめるau公式のショッピングアプリです。	—
auスマートパス 月額372円(税別)でアプリが取り放題!その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです。	P.71
auバックアップアプリ お客様のスマートフォンに保存しているさまざまなデータをmicroSDメモリカードにバックアップ/復元できるアプリです。自動バックアップ機能では、お客様が設定した曜日、時間にバックアップを自動実行します。	—
auベーシックホーム ●●●●●●●●	P.23
au Cloud スマートフォンに保存されている写真・動画やEメールをau Cloudにアップロードするアプリです。アップロードした写真・動画は、簡単な操作で見ることができます。また、Wi-Fi接続中は写真・動画を自動でアップロードできます。	—
au ID 設定	P.20
au Market auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	—
au WALLET au WALLET カードをより便利に使いこなすためのアプリです。カードへのチャージのほか、カード残高・ポイント残高・特典の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	—

アイコンの表示名	ページ
au Wi-Fi接続ツール ご自宅にてHOME SPOT CUBE等のWi-Fi親機と簡単に接続できます。外出先ではすべてのau Wi-Fi SPOTがご利用いただけるようになります。スポット検索も可能です。	P.70
Barometer	—
Chrome	—
Eメール	P.34
Facebook 友達の見つけ方や写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりができる無料のコミュニケーションアプリです。	P.64
Friends Note Friends Noteは、au携帯電話からのアドレス帳移行やサーバーへのバックアップもできる安心・便利なアドレス帳です。また、Facebook・TwitterなどのSNSの友人をアドレス帳で一元管理できます。	P.64
GLOBAL PASSPORT 海外でご利用の際、渡航先に応じて、適用される利用料金、ご利用設定方法、電話のかけかたなどをチェックできるアプリです。海外から日本への発信時に便利なダイヤルアシスト機能搭載。	—
Gmail	P.50
Google	—
Google+	—
Google設定	—
GoProアプリ スマートフォンやタブレットPCをGoProカメラのリモートコントローラとして使用し、コントロールすることのできるアプリです。	—
GREE ^{※1※2} 3,000万人以上がコミュニケーションや無料ゲームを楽しんでいるGREE公式アプリです。	—
GREEマーケット GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探ることができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。	—
Keep	P.66
LINE ^{※1※2} LINEは24時間、いつでも、どこでも、無料で好きなだけ通話やメールが楽しめるコミュニケーションアプリです。	—
LISMO 音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴・購入も可能なアプリです。	—
NFCタグリーダー NFCタグの読み込み/データ書き込みを実行するアプリです。また、データ読み取り後、その情報に応じた動作をします。	P.62
NFCメニュー NFCサービスに対応するアプリの一覧表示やNFCロックの設定などのほか、各種設定を行うことができます。	P.62
OfficeSuite Word、Excelなどのファイルを開覧できます。	—
OPTIA ●●●●●●●●	—
Play ゲーム	—
Playストア	P.63
Playブックス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
Playミュージック	P.60
Playムービー&TV	P.60
SMS	P.47
Sun & Moon	—
Tide	—
TOLOT フォトブック ^{※1※2} 写真を選択するだけで、フォトブックを作成/注文できるアプリです。こどもの成長、結婚式、旅行の思い出をデジタルだけではなく、実際の商品として残すことができます。 © 2011-2014 TOLOT Inc. All Rights Reserved.	—
YouTube	P.64

※1 利用するにはダウンロード/インストールが必要です。
※2 「データの初期化」(▶P.85)を行うと削除されます。

memo

- ◎ 各アプリからそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
- ◎ アイコンの表示名は、予告なく変更される場合があります。

アプリ一覧のメニューを利用する

1 アプリ一覧→[]

並び順をリセット	アプリのアイコンの並び順をリセットします。
アプリ並び替え	▶P.25「アプリ一覧のアイコンを移動する」
アプリの管理	▶P.64「アプリを管理する」
設定	▶P.82「設定メニューを表示する」

アプリ一覧のアイコンを移動する

アプリのアイコンをアプリ一覧内で移動できます。

1 アプリ一覧→[]→[アプリ並び替え]

2 アイコンをロングタッチ→移動する位置までアイコンをドラッグして、指を離す→[完了]

クイック起動エリアを利用する

よく使うアプリをホーム画面のクイック起動エリアに配置できます。クイック起動エリアは、ホーム画面のどの画面でも固定で表示されます。お買い上げ時には、電話、ブラウザ、Eメール、カメラが登録されています。

1 アプリ一覧→アイコンをロングタッチ→追加する位置で指を離す

2 ホーム画面に移動したアイコンをロングタッチ→クイック起動エリアにアイコンをドラッグして、指を離す

memo

- クイック起動エリアのアイコン(フォルダ)は移動または削除できます。詳しくは、「ウィジェット/ショートカット/フォルダを移動または削除する」(▶P.23)をご参照ください。
- クイック起動エリアに空きスペースがない場合でも、すでにあるアイコンに追加したいアイコンを重ねてフォルダを作成することもできます。

本製品の状態を知る

アイコンの見かた

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
[]	不在着信あり
[]	新着メールあり (SMS)
[]	新着メールあり (Eメール)
[]	新着メールあり (PCメール)
[]	新着メールあり (Gmail)
[]	緊急速報メールあり
[]	スナース中のアラームまたは解除せずに終了したアラームあり
[]	カレンダーの予定通知あり
[]	音楽再生中
[]	発信中、通話中または着信中
[]	伝言メモあり
[]	本体の空き容量が少ないとき
[]	他のBluetooth®機器からファイル受信リクエストあり
[]	USB接続中
[]	データを送信/アップロード
[]	データを受信/ダウンロード
[]	インストール完了
[]	インストール済みアプリのアップデート通知
[]	VPN接続中
[]	メジャーアップデート(OS用)とソフトウェア更新あり
[]	USBデザリング中
[]	Wi-Fi®デザリング中
[]	Bluetooth®デザリング中
[]	Wi-Fi®デザリングまたはBluetooth®デザリングとUSBデザリングを同時に使用中
[]	エコモード動作中
[]	スクリーンショット完了
[]	microSDメモリカードのマウント解除中
[]	キーボード表示中
[]	スクリーンショット設定を有効に設定中

■ 主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
[]	時刻
[]	電池レベル状態 [] 100%/[] 残量なし/[] 充電中
[]	電波の強さ [] レベル4/[] 圏外
[]	通信状態(LTE/3G) [] LTE使用可能/[] 3G使用可能/[] ローミング中(ネットワークに応じた通信方式も合わせて表示します) ・通信中は [] が表示されます。
[]	機内モード設定中 au Nano IC Card (LTE)未挿入
[]	Wi-Fi®の電波の強さ [] レベル4/[] レベル0 ・通信中は [] が表示されます。
[]	アラーム設定あり
[]	マナーモード(バイブレーション)設定中
[]	マナーモード(ミュート)設定中
[]	Bluetooth®機能利用中 [] 待機中/[] 接続中
[]	伝言メモ設定中 [] 伝言メモ設定中/[] 伝言メモ全件録音済み
[]	Reader/Writer, P2P機能利用中
[]	[NFC/おサイフケータイロック]設定中
[]	GPS利用中

通知パネルについて

ステータスバーを下にスライドすると、通知パネル画面が表示され、お知らせの確認や対応するアプリを起動することができます。また、クイック設定画面では、よく使う機能のオン/オフがすぐに設定できます。



- ① **クイック設定アイコン**
クイック設定画面を表示します。
- ② **通知パネルアイコン**
通知パネル画面を表示します。

最近使用したアプリを起動する

[] を押し、最近使用したアプリの一覧が表示され、アプリを起動できます。

- 1 []
最近使用したアプリが一覧で表示されます。
- 2 **使用するアプリをタップ**


memo

- 一覧からアプリを削除するには、操作 2 で削除したいアプリを左右にフリックまたはロングタッチ→[リストから削除]と操作します。

メニューを表示する

画面のメニューを表示する方法には、「[]」をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法の2種類があります。

スクリーンショットを撮影する

②と③を同時に長く押すと、現在表示されている画面を画像として保存(スクリーンショット)できます。保存中および保存完了時にはステータスバーにメッセージと「」が表示され、保存完了後に通知パネルを開くと保存した画像を確認できます。

memo

- 「スクリーンショットシェア」(▶P.67)を利用して、スクリーンショットを撮影することができます。
- スクリーンショットを行った画像は、内部ストレージに保存されます。保存された画像は「ギャラリー」(▶P.59)や「ファイル管理」(▶P.60)で確認できます。
- バーコードリーダーのご利用中など、アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

入力方法(キーボード)を切り替える

1 文字入力画面(テンキー/フルキー)→→[入力方法]

2	Google音声入力	音声で文字の入力ができます。
	日本語(iWnn IME)	主にひらがな/漢字/カタカナを入力する場合に選択するキーボードです。テンキー/フルキーの2種類があります。

テンキー/フルキーを切り替えるには

1 文字入力画面(テンキー/フルキー)→→[テンキー⇄フルキー]

キーボードスタイルを切り替える

キーボードスタイルには、通常モードとフローティングモードがあります。フローティングモードに切り替えると、キーボードの表示位置や透過度、サイズを設定できます。


1 文字入力画面(テンキー/フルキー)→→[フローティングモードへ変更]

フローティングモード



- 1 モード切り替えキー**
キーボードスタイルを通常モードに切り替えます。
- 2 位置移動キー**
移動する位置へドラッグすることで、キーボードの表示位置を移動できます。
- 3 透過キー**
タップして表示されるスライダを左右にドラッグすると、キーボードの透過度が変更できます。
 - ・ 透過度を上げる/下げるにはスライダを左/右にドラッグします。
- 4 サイズ変更キー**
ロングタッチしてドラッグすると、キーボードのサイズを変更できます。
 - ・ ドラッグする際に、変更前のサイズがガイド枠として表示されます。

memo

- フローティングモード起動中に→[通常モードへ変更]と操作しても、通常モードに戻すことができます。

テンキー/フルキーで入力する

文字入力画面(テンキー)

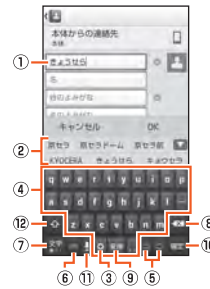
一般的な携帯電話と同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップするたびに文字が切り替わります。また、「フリック入力」を行うこともできます。詳しくは「フリック入力について」(▶P.27)をご参照ください。
























《文字入力画面(テンキー)》

文字入力画面(フルキー)

一般的なパソコンと同じ順序で文字が並んでいるキーボードです。キーボードをタップすると、キーに表示されている文字が入力されます。日本語は「ローマ字」で入力します。



《文字入力画面(フルキー)》

- 1 文字入力エリア**
- 2 通常変換候補リスト/予測変換候補リスト**
文字を入力してをタップすると、通常変換候補リストが表示されます。「予測変換」を有効に設定している場合は、文字を入力すると予測変換候補リストが表示され、入力が確定すると、さらに入力が予想される候補も表示されます。
 - ・ をタップすると候補リストの表示エリアを拡大できます。元の表示に戻すには、をタップします。
- 3 設定キー/バックキー/戻すキー**
 - : 文字入力の各種設定メニューを表示します。
 - : 同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。
 - : 文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。
- 4 ソフトウェアキーボード**
各キーに割り当てられた文字を入力できます。
- 5 カーソルキー**
カーソルを左/右に移動します。文字入力中/変換時は、文字の区切りを変更します。
- 6 絵文字・記号・顔文字キー/英数・カナキー***
 - : 絵文字/記号/顔文字一覧を表示します。ロングタッチすると、引用入力(マッシュルーム) (▶P.27)を利用できます。
 - : 入力したキーに割り当てられているひらがな、カタカナ、英字、数字、予測される日付や時間が変換候補に表示されます。
 - ※ 操作する画面やアプリなどによっては、入力できない文字種があります。
- 7 文字種切替キー***
入力する文字種を切り替えます。タップするたびに、表示が次のように変更されます。
 - : ひらがな漢字入力 : 半角英字入力
 - : 半角数字入力
 - また、→[入力モード切替]と操作すると、カタカナや全角文字など他の文字種に切り替えることもできます。
 - : 全角英字入力 : 全角数字入力
 - : 全角カタカナ入力 : 半角カタカナ入力
 - ※ 操作する画面やアプリなどによっては、入力できない文字種があります。
- 8 削除キー**
選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
- 9 変換キー/スペースキー**
 - : 通常変換候補リストを表示します。文字未入力時はスペースを入力します。
 - ・ ひらがな入力中に表示されます。
 - : スペースを入力します。
 - ・ 数字/英字入力中などに表示されます。
- 10 確定キー/Enterキー**
 - : 入力中の文字を確定します。
 - : カーソルの位置で改行します。
 - ・ アプリや入力中の項目によって、表示が切り替わります。
- 11 大文字/小文字切替キー/音声入力キー**
ひらがな/カタカナ入力時にをタップすると、入力した文字を大文字/小文字に切り替えたり、濁点/半濁点を付けたりします。

英字入力時に「**⇧**」をタップすると、入力した英字を大文字／小文字に切り替えます。
テンキーで文字未入力時やフルキーで「**⇧**」をタップすると、音声入力ができます。

⑫ シフトキー

シフトキーをタップすると、大文字／小文字入力を切り替えます。

タップするたびに、表示が次のように変更されます。

☑:小文字入力 ☑:大文字入力ロック

☑:大文字入力

また、フルキーで全角数字入力／半角数字入力時にタップすると、入力できる記号を切り替えられます。

memo

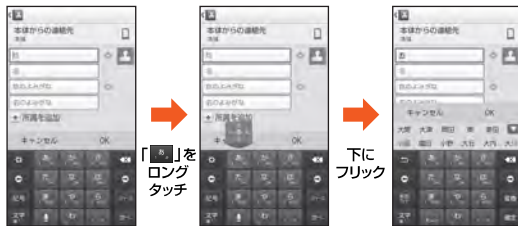
予測変換について

- ひらがな入力中に「**⇧**」をタップすると通常変換候補リストに切り替えられます。「**⇧**」をタップすると、再度予測変換候補リストに切り替えられます。
- 「日本語ワイルドカード予測」(▶P.27)または「ワイルドカード予測」(▶P.27)を設定している場合は、字数を指定して変換させることができます。カーソルが文末の右位置にあるとき、「**⇧**」をタップするたびに「○」が表示されます。「○」は任意の1文字とし、変換候補には入力文字数以上の候補を表示します。

フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「テンキー」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。

キーをロングタッチすると、フリック入力が入力できる候補が表示されます。そのまま入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字入力エリアに文字が入力されます。例えば「あ」を入力する場合は「**あ**」をタップするだけで入力でき、「**お**」を入力する場合は「**あ**」を下にフリックすると入力されます。



文字入力の便利な機能を利用する

絵文字／記号／顔文字を入力する

テンキーまたはフルキーでは、絵文字／記号／顔文字を利用できます。

1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→「**😊**」

絵文字／記号／顔文字一覧画面が表示されます。
文字入力画面に変換対象がない状態で表示されます。

2 絵文字／記号／「**😊**」(顔文字)を選択

絵文字／記号／顔文字一覧画面の操作

▲/▼:前/次のカテゴリーやページを表示

⬅️:文字入力画面に戻る

☑️:選択した文字やカーソルの左の文字の削除

memo

○ 操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合があります。絵文字／記号／顔文字の表示や入力ができない場合があります。

文字を切り取り／コピーしてから貼り付ける

1 文字入力画面→文字入力エリアをロングタッチ→「**⌘**」/「**⌘**」をドラッグして、範囲を選択

2 「**⌘**」(Cut) / 「**⌘**」(Copy)

3 貼り付ける位置をタップしてカーソルを移動→カーソルをロングタッチ→「貼り付け」

引用入力(マッシュルーム)を利用する

引用入力(マッシュルーム)を利用すると、引用入力など、いろいろな文字入力に関する機能を拡張できます。

1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→「**⇧**」をロングタッチ

文字入力画面(テンキー／フルキー)→「**⇧**」→「引用入力(マッシュルーム)」と操作しても、引用入力(マッシュルーム)を利用できます。

2 「ブックマーク引用」/「プロフィール引用」/「電話帳引用」

引用入力(マッシュルーム)を設定する

引用入力(マッシュルーム)を利用するかどうかの設定を行います。

お買い上げ時は、「使用する」に設定されています。

1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→「**⇧**」

2 「各種設定」→「外部アプリ連携」→「引用入力(マッシュルーム)」→「使用する」

iWnn IMEの設定を行う

iWnn IMEでのキー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

1 文字入力画面(テンキー／フルキー)→「**⇧**」→「各種設定」

iWnn IME設定画面が表示されます。

2 表示	キーボードタイプ	ソフトウェアキーボードのタイプを変更します。
	キーサイズ	画面の向きごとにキーボードの高さを設定します。
	他の入力方法に切り替え	ソフトウェアキーボードを変更するキーを表示するかどうかを設定します。オンにすると、キーボードに「 ⇧ 」が表示され、ロングタッチするとソフトウェアキーボードを切り替えることができます。 ※本機能を利用するには、他のキーボードアプリをインストールする必要があります。
	音声入力キーを表示	音声入力キーを表示するかどうかを設定します。
	左右キーを表示	フルキーのキーボードでカーソルキーを表示するかどうかを設定します。
	フルスクリーンモード	フルスクリーンモードを有効にするかどうかを設定します。
	候補表示行数	ソフトウェアキーボードで文字入力する際に、予測変換などの変換候補リストを表示する行数を変更します。
入力	日本語候補学習	日本語入力時、変換候補リストから確定した文字を学習するかどうかを設定します。
	日本語予測変換	日本語入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	日本語ワイルドカード予測候補学習	ワイルドカード予測機能(▶P.27)を利用するかどうかを設定します。
	予測変換	日本語以外を入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	ワイルドカード予測	日本語以外を入力時、ワイルドカード予測機能(▶P.27)を利用するかどうかを設定します。
	入力ミス補正	フルキーで半角英字入力時、入力ミスの修正候補を表示するかどうかを設定します。
	自動スペース入力	半角英字入力時に、変換候補の単語を選択するとスペースを自動入力するかどうかを設定します。
	自動大文字変換	半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。
キー操作	キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
	キー操作バイブ	キーをタップしたときに、バイブレータを有効にするかどうかを設定します。
	キーポップアップ	タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。
	フリック入力	フリック入力機能(▶P.27)を利用するかどうかを設定します。
	フリック感度	フリック入力時のフリックの感度を設定します。 ・「フリック感度自動補正」を選択すると、フリックの感度を自動的に調整します。
	トグル入力	フリック入力が有効のとき、同じキーに割り当てられた文字を、そのキーを繰り返してタップすることによって切り替えるかどうかを設定します。
	自動カーソル移動	文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。 ・カーソル移動後でも、「(濁点)」/「(半濁点)」の付加や、大文字／小文字の変換を行うことができます。
外部アプリ連携	引用入力(マッシュルーム)	引用入力(マッシュルーム)を使用するかどうかを設定します。
辞書	日本語	▶P.28「ユーザー辞書に登録する」
	英語／その他	
その他	学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。 ・絵文字／記号／顔文字の入力履歴も削除されます。
	設定リセット	iWnn IMEの設定を初期化します。

ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの読みと表記を、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

1 iWnn IME設定画面→[辞書]→[日本語]／[英語]／[その他]

ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2 [■]→[登録]

3 読み／表記を入力→[保存]

memo

- 登録した単語を編集する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面→編集する単語を選択→[■]→[編集]と操作します。
- ユーザー辞書単語一覧画面→削除する単語を選択→[■]→[削除]→[OK]と操作すると、選択した単語を削除できます。また、ユーザー辞書単語一覧画面→[■]→[ユーザー辞書全消去]→[OK]と操作すると、すべての単語を削除できます。

電話

電話.....	30
電話をかける.....	30
電話を受ける.....	31
自分の電話番号を確認する(プロフィール).....	31
通話に関する設定をする.....	31

電話

電話をかける

1 ホーム画面→[電話]

電話番号入力画面が表示されます。

- 発信／着信履歴一覧画面が表示された場合は「電話」タブをタップしてください。

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

「クリア」:入力した数字を1桁削除
「クリア」(ロングタッチ):すべての数字を削除
「電話帳に登録」:入力した電話番号を電話帳に登録

「電話帳」:電話帳を起動

「伝言メモ」*:伝言メモ画面を表示

*伝言メモのあり/なしで表示が変わります。

☑:伝言メモなし ☑:伝言メモあり ☑:伝言メモ全件録音済み

「1」をロングタッチ「OK」と操作すると、お留守番サービスセンターに接続され、伝言を聞くことができます。*

*お留守番サービスEXは有料オプションサービスです。

3 [発信]→[通話]→[通話終了]

通話中に「+」を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

memo

● 発信中/通話中に顔などによって画面をおおうと、誤動作を防止するため画面が消灯します。

● 送話口(マイク)をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

● 「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号(110、119、118)、お客さまセンター(157)へは電話をかけることができます。

電話番号入力画面のメニューを利用する

1 電話番号入力画面→[メニュー]

電話帳に登録*	電話帳の連絡先に追加します。
番号非通知(184)付加	電話番号に「184」を追加します。
番号通知(186)付加	電話番号に「186」を追加します。
自動ボーズ(〃)付加*	「1」を入力します。電話番号の後ろに「1」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながってから約2秒後に番号がプッシュ信号として自動的に送信されます。
手動ボーズ(〃)付加*	「1」を入力します。電話番号の後ろに「1」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながってから「送信」をタップしたときに番号をプッシュ信号として送信できます。
通話設定	▶P.31「通話に関する設定をする」

*電話番号が入力されている場合に表示されます。

通話中に利用できる操作

通話中画面で「スピーカー」/「ダイヤルキー」/「保留」/「メニュー」をタップすると、次の操作ができます。

スピーカー	ハンズフリー通話に切り替えます。	
ダイヤルキー	プッシュ信号を送信します。	
保留	通話を保留状態にします。	
メニュー	ミュート	自分の声を相手に聞こえないようにします。
	通話を追加	別の相手に電話をかけます。

緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo

- 警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
- 本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
- 緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの除では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- 警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- 緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

履歴を利用して電話をかける

1 電話番号入力画面→[発信履歴]/[着信履歴]タブをタップ

発信/着信履歴一覧画面が表示されます。

▲:発信(青色)

▲:発信(伝言メモあり)

▲:不在着信(赤色)

▲:不在着信(伝言メモあり)

▲:発信

▲:発信拒否

▲:不在着信(ワン切り*)

*約3秒以内に切れた不在着信をワン切りとみなします。お客様に折り返し電話させ、悪質な有料番組につなげる行為の可能性がありますのでご注意ください。

2 電話をかける履歴の[]

選択した相手に電話を発信します。

- 発信/着信履歴一覧画面で履歴をタップすると履歴詳細画面が表示され、音声発信以外にもSMSの作成や伝言メモ再生、発信拒否登録、電話帳に登録などの操作を行うことができます。

memo

● 発信/着信履歴はそれぞれ最大100件まで保存され、100件を超えると最も古い履歴から自動的に削除されます。空き容量によっては、保存件数が少なくなる場合があります。

発信/着信履歴一覧画面のメニューを利用する

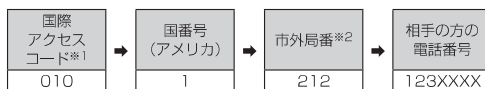
発信/着信履歴一覧画面で「メニュー」をタップすると、メニューが表示され、履歴の削除や通話設定(▶P.31)などの操作を行うことができます。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号入力画面→国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→[発信]



*1 「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。

*2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります)。

memo

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
 - ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
 - 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
 - ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から☎0077-7-111(通話料無料)
受付時間 9:00~20:00(年中無休)

電話を受ける

- 着信中に「」から「」まで右にスライド
を長く押ししても、電話を受けることができます。
- 通話 → [通話終了]

■ 着信を応答保留する場合

- 着信中に [メニュー] → [応答保留]

■ 着信を拒否する場合

- 着信中に [メニュー] → [拒否]

着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。

■ 電話がかかってきた場合の表示について

- お買い上げ時は、着信すると次の内容が表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されている場合は、名前や画像などの情報も表示されます。
 - 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
 - ※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

着信時に相手の方の電話番号や名前、画像などを表示しないようにすることもできます (▶P.31「着信相手非表示」)。

memo

◎ LTE NET, LTE NET for DATAをご契約いただいていない場合、モバイルネットワークの「4G」および「データ通信」(▶P.83)を解除してご利用ください。

応答保留について

- ◎ 保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
- ◎ 保留を解除するには通話中画面で「保留」をタップします。

かかってきた電話に出なかった場合は

- ◎ ステータスバーに「」が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や電話番号、または電話帳に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

- ◎ 着信時には「」を押すと、着信音、バイブレータを無効にすることができます。

他の機能をご利用中に着信した場合は

- ◎ 電話帳やメールなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先され、通話終了後に再度ご利用が可能となります。
- ◎ 動画を録画していた場合は、録画が中断され、録画していたデータは保存されません。
- ◎ 音声レコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断され、録音していたデータは保存されません。

■ 着信中のメニューを利用する

- 着信中に [メニュー]

2 SMS応答	着信拒否をして、SMSのメッセージで応答します。 ・定型文を選択するか、または自分で文章を作成して返信することもできます。定型文をあらかじめ編集しておくこともできます。
伝言メモ応答	伝言メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。
応答保留	着信を応答保留します。
転送	かかってきた電話に出ずに、転送先の電話番号へ転送します。 ・転送先の登録方法については「手動で転送する(選択転送)」(▶P.88)をご参照ください。
拒否	着信を拒否します。

memo

◎ 伝言メモ録音中に「」から「」まで右にスライドすると、電話に出ることができます。

自分の電話番号を確認する(プロフィール)

- アプリ一覧 → [電話帳] → [メニュー] → [プロフィール表示]
プロフィール画面が表示されます。

■ プロフィールを登録する

- プロフィール画面 → [編集]
・「共有」をタップすると、プロフィールをメールなどで共有できます。
- 必要な項目を入力 → [OK]

memo

◎ アプリ一覧 → [設定] → [端末情報] → [端末の状態]と操作しても、自分の電話番号を確認できます (▶P.86)。

通話に関する設定をする

通話時間の確認や留守番電話の設定など、通話に関する設定を行います。

- ホーム画面 → [電話] → [メニュー] → [通話設定]
通話設定画面が表示されます。

2 通話時間	通話時間	国内での前回 / 累計の通話時間を表示します。 通話時間 (海外)
発信者番号通知を許可	自分の電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。	
着信相手非表示	着信時に相手の名前や画像などを表示しないようにするかどうかを設定します。	
伝言メモ	伝言メモ応答設定	電話に出ることができないとき、応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音するかどうかを設定します。
	応答時間	伝言メモで応答するまでの時間を設定します。
伝言メモリスト	伝言メモリスト	伝言メモを選択して再生します。 ・伝言メモリスト画面で、「」をタップしたり、伝言メモをロングタッチしたりすると、伝言メモの保護や削除などの操作が行えます。
	留守番電話	▶P.90「お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)」
転送電話	▶P.88「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」	
着信拒否	▶P.31「着信を拒否する」	
SMS応答	SMS応答 (▶P.31)のメッセージを編集します。	

memo

通話時間について

- ◎ 表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。
- ◎ 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

発信者番号通知について

- ◎ 電話をかける場合、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力したときは、「発信者番号通知を許可」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
- ◎ 発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知を許可」を有効にしても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎ 「発信者番号通知を許可」を設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。
- ◎ 海外でのローミング中は、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

伝言メモについて

- ◎ 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、20件までです。20件録音されている場合は、再生済みで保護されていない伝言メモが、古いものから順に削除されます。
- ◎ 録音されている伝言メモがすべて未再生または保護されている場合、伝言メモで応答しません。

■ 着信を拒否する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの振動は行われません。

- 通話設定画面 → [着信拒否]

2 電話番号指定	リストされた着信を拒否する	特定の電話番号からの着信を拒否します。
	電話番号指定リスト	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 電話帳 / 履歴を引用して登録する場合 1. [+] → [] / [] 2. 連絡先 / 履歴を選択 → [登録] 電話番号を入力して登録する場合 1. [+] 2. 電話番号を入力 → [登録]
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。	
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。	
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。	
電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。	
着信履歴を保存する	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。	

memo

◎ 割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

メール

メールについて.....	34
Eメールを利用する.....	34
Eメールの表示モードを切り替える.....	34
Eメールを送信する.....	36
Eメールを受信する.....	38
新着メールを問い合わせて受信する.....	39
Eメールを検索する.....	39
Eメールを会話モードで確認する.....	39
Eメールをフォルダモードで確認する.....	39
Eメールを設定する.....	42
Eメールをバックアップ/復元する.....	45
迷惑メールフィルターを設定する.....	45
SMSを利用する.....	47
SMSを送信する.....	47
SMSを受信する.....	47
SMSを検索する.....	47
SMSを削除する.....	48
SMSを設定する.....	48
SMS安心ブロック機能を設定する.....	48
PCメールを利用する.....	49
PCメールのアカウントを設定する.....	49
PCメールのアカウントを削除する.....	49
PCメールを送信する.....	49
PCメールを受信する.....	49
PCメールを返信/転送する.....	50
PCメールを削除する.....	50
Gmailを利用する.....	50
Gmailを起動する.....	50
Gmailを送信する.....	50
Gmailを受信する.....	50

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ Eメール

(@ezweb.ne.jp)のアドレスを利用してメールの送受信ができるサービスです。絵文字やデコレーションメールに対応し、文章のほか、静止画や動画などのデータを送ることができます(▶P.34)。

■ SMS

電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもSMSの送信および受信をご利用いただけます(▶P.47)。

■ PCメール

「メール」アプリを利用して、Microsoft Exchange ActiveSyncアカウントや一般のSP(プロバイダ)が提供するPOP3やIMAPに対応したメールアカウントなどを設定し、パソコンと同じように本製品からメールを送受信できます(▶P.49)。

■ Gmail

Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます(▶P.50)。

Eメールを利用する

Eメール(@ezweb.ne.jp)はEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章のほか、静止画や動画などのデータを送ることができます。

- Eメールアプリを利用するには、あらかじめEメールアドレスの初期設定を行う必要があります。Eメールアプリの初回起動時に、画面の指示に従って初期設定を行ってください。詳しくは、同梱の「設定ガイド」をご参照ください。
- Eメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

- Eメールの送受信は無線LAN(Wi-Fi®)通信で利用できますが、初期設定は4G/3Gデータ通信で行ってください。
- Eメールは海外でもご利用になれます。
- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールの表示モードを切り替える

相手先ごとにEメールをスレッドとしてまとめて表示する会話モードと指定した条件ごとにEメールをまとめるフォルダモードの、2つの表示モードを切り替えることができます。

1 ホーム画面→[Eメール]

2 [切替]

表示モードが切り替わります。



《会話モード》

《フォルダモード》

memo

○ 本書では会話モードでの操作を基準に説明しています。フォルダモードでは、メニューの項目/アイコン/画面上のボタンなどが異なる場合があります。

■ 会話モードでの画面の見かた

■ スレッド一覧画面の見かた

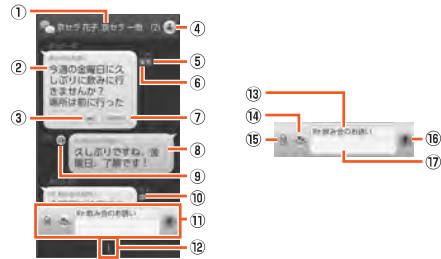
Eメールは、相手先ごとにまとめられたスレッドが一覧表示されます。



《スレッド一覧画面》

- 1 すべて表示/お気に入り表示切替タブ
すべてのスレッド一覧と、お気に入りのスレッド一覧を切り替えて表示できます。
- 2 スレッド
- 3 ■(赤色):新着Eメールあり
■(青色):未読Eメールあり
- 4 インフォボックス
インフォボックスメールを表示できます。
※新着/未読メールがある場合は、「インフォボックス」タブの右上に合計の件数が表示されます。
- 5 ■(黄色):お気に入り
■(灰色):お気に入り解除
- 6 アクションバー
- 7 メニューボタン

■ スレッド内容表示画面の見かた



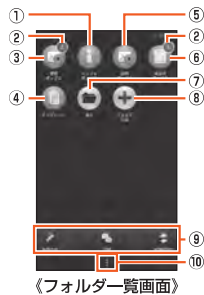
《スレッド内容表示画面》

- 1 スレッド名称(相手先)
電話帳未登録の場合は、Eメールアドレスが表示されます。
- 2 受信したEメール
- 3 続き表示ボタン
本文をすべて表示するときに使用します。
閉じるときは「閉」をタップします。
- 4 宛先一覧表示ボタン
送受信しているアドレスを一覧で表示します。宛先を追加・削除すると別のスレッドとして表示されます。
- 5 フラグ付きEメール
- 6 保護されたEメール
- 7 詳細表示ボタン
Eメール詳細表示画面を表示します。
- 8 送信したEメール
- 9 ●:送信予約Eメール
●:自動再送信Eメール
- 10 送信者がBccやメーリングリストのアドレスを使用して送信した場合に表示されるアイコンです。
- 11 メール作成バー
- 12 メニューボタン
- 13 件名入力欄
「件名を非表示」に設定している場合は表示されません。
- 14 D絵文字ボタン
D絵文字やピクチャを入力するときに使用します。
- 15 添付ボタン
データを添付するときに使用します。
- 16 送信ボタン
- 17 本文入力欄

フォルダモードでの画面の見かた

■ フォルダー一覧画面の見かた

フォルダ一覧画面には、受信ボックスや送信ボックス、フォルダなどが表示されます。フォルダは、「フォルダ作成」をタップしてフォルダを作成すると表示されます。



《フォルダ一覧画面》

- ① インフォボックス
- ② フォルダに未読メールや未送信メールがある場合は、アイコンの右上に合計の件数が表示されます。
- ③ 受信ボックス
- ④ テンプレート
- ⑤ 送信ボックス
- ⑥ 未送信ボックス
- ⑦ フォルダ
- ⑧ フォルダ作成
- ⑨ アクションバー
- ⑩ メニューボタン

■ Eメール一覧画面の見かた



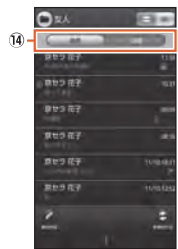
《受信メール一覧画面》



《送信メール一覧画面》



《未送信メール一覧画面》



《フォルダメール一覧画面》

- ① : 未読のEメール
- ② : 本文を未受信のEメール
- ③ : サーバーにメールがなく本文を受信できないEメール
- ④ 件名
- ⑤ 宛先 / 差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
電話帳に登録されていない場合、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※ 電話帳にEメールアドレスが登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。
- ④ : 返信したEメール
 : 転送したEメール
 : 返信 / 転送したEメール
- ⑤ 2行表示 / 本文プレビュー表示切替ボタン
- ⑥ 添付データあり
- ⑦ 保護されたEメール
- ⑧ フラグ付きEメール
- ⑨ アクションバー
- ⑩ メニューボタン
- ⑪ : 返信のEメール
 : 転送のEメール
- ⑫ 送信に失敗したEメール

⑬ : 送信予約Eメール

⑭ : 自動再送信Eメール

⑭ 受信 / 送信切替スライダー
フォルダ内の受信メール一覧と、送信済みメール一覧を切り替えて表示できます。

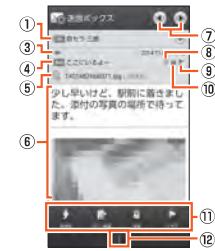
memo

◎ 横画面表示に切り替えた場合は、本文プレビュー表示固定になります。

■ Eメール詳細表示画面の見かた



《受信メール詳細表示画面》



《送信メール詳細表示画面》

- ① 送信メール
To / cc : 宛先の名前またはEメールアドレス
Bcc : 宛先の名前またはEメールアドレス
From : 差出人の名前またはEメールアドレス
To / cc : 宛先の名前またはEメールアドレス
※ 宛先が複数ある場合は1件のみ表示されます。「」をタップすると、その他のEメールアドレスを表示できます。
- ② : 本文を未受信のEメール
 : サーバーにメールがなく本文を受信できないEメール
- ③ 送信メール
 : 返信のEメール
 : 転送のEメール
受信メール
 : 返信したEメール
 : 転送したEメール
 : 返信 / 転送したEメール
- ④ Sub : 件名
- ⑤ : 添付データ (本体メモリ保存)
 : 添付データ (内部ストレージ保存)
 : 添付データ (内部ストレージ保存失敗)
 : インライン添付データ (本体メモリ保存)
 : インライン添付データ (内部ストレージ保存)
 : 未受信の添付データ
※ 添付データが複数ある場合は1件のみ表示されます。「」をタップすると、その他の添付データを表示できます。
- ⑥ 本文
- ⑦ 次のEメール / 前のEメールを表示
※ 本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のメール / 前のメールを表示することもできます。
- ⑧ 添付データあり
- ⑨ フラグ付きEメール
- ⑩ 保護されたEメール
- ⑪ アクションバー
- ⑫ メニューボタン

Eメールを送信する

1 ホーム画面→[Eメール]

2 [新規作成]

- 宛先入力画面が表示されます。
- 過去に送受信した相手先にEメールを送信する場合はスレッドをタップしてEメールを送信することができます。その場合は、操作⑥へ進みます。

3 [👤]

- アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。
- 入力中のアドレスを含むスレッドの候補が表示されます。

アドレス帳引用	電話帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	電話帳のグループに登録されたすべてのEメールアドレスを宛先に入力します。 <ul style="list-style-type: none"> グループに登録されているEメールアドレスが宛先の上限を超えている場合は、上限まで宛先に入力します。 「Friends Noteでグループ作成」を選択すると、グループを作成することもできます。Friends Noteアプリがインストールされていない場合もしくはバージョンが古い場合は、最新のFriends Noteアプリをauスマートパスからダウンロードしてください。
メール受信履歴引用	受信メール履歴/送信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。
メール送信履歴引用	Eメールアドレスを選択→[選択] <ul style="list-style-type: none"> [🗑️]→[削除]→Eメールアドレスを選択→[削除]→[削除]と操作すると、履歴を削除できます。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを宛先に入力します。
貼り付け*	クリップボードに記憶されたEメールアドレスを貼り付けます。

*クリップボードに文字が記憶されている場合にのみ表示されます。

5 [作成]

スレッド内容表示画面が表示されます。

6 件名入力欄をタップ→件名を入力

件名は、全角33/半角100文字相当まで入力できます。

7 本文入力欄をタップ→本文を入力

本文は、全角3,333/半角10,000文字相当まで入力できます。

8 [📧]→[送信]

■フォルダモードでEメールを送信する場合

1 フォルダー覧画面→[新規作成]

送信メール作成画面が表示されます。

2 [👤]

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.36)の操作④をご参照ください。

アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

3 件名入力欄をタップ→件名を入力

件名は、全角33/半角100文字相当まで入力できます。

4 本文入力欄をタップ→本文を入力

本文は、全角3,333/半角10,000文字相当まで入力できます。

5 [完了]→[送信]→[送信]

memo

- デコレーションアニメには対応しておりません。
- 件名や本文には、半角カナおよび半角記号「-」(長音)・(濁点)・(半濁点)、「」は入力できません。
- 1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
- 一度に送信できるEメールの宛先件数は、最大30件(To/Cc/Bccを含む。1件につき半角64文字以内)までです。
- 絵文字を他社携帯電話やパソコンなどに送信すると、一部他社の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。また、異なるau電話に送信した場合、auの日給文字に変換される場合があります。
- 「送信時確認表示」は非表示に設定することもできます(▶P.43)。
- フォルダモードでは送信メール作成画面で「保存」をタップすると、作成中のEメールを未送信ボックスに保存できます。
- あらかじめ「自動再送信」(▶P.43)をオンにしておくと、メールの送信に失敗した際に自動で再送信することができます。また、「送信予約」をタップすると、日時指定送信か、あるいはお客様のau電話が電波の届かない場所でメールを送信したい場合に圏内復帰時に自動送信することができます。

宛先を追加・削除する

■宛先を追加する場合

1 宛先入力画面→未入力のアドレス入力欄の[👤]をタップ

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.36)の操作④をご参照ください。

アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

■宛先を削除する場合

1 宛先入力画面→入力済みのアドレスの[🗑️]をタップ→[OK]

memo

- フォルダモードではアドレス入力欄の[👤]をタップすると宛先の種類を変更することができます。一番上の宛先(👤)の種類を変更することはできません。

送信予約をする

■会話モードで送信予約する場合

1 スレッド内容表示画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [🕒]→[送信予約]→[OK]

3 送信する日付を入力→[設定]

4 送信する時間を入力→[設定]

スレッド内容表示画面に「🕒」が付いた送信予定のEメールが表示されます。

■フォルダモードで送信予約する場合

1 送信メール作成画面→[👤]

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送信する」(▶P.36)の操作④をご参照ください。

アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

2 本文入力欄をタップ→本文を入力

3 [送信予約]→[OK]

4 送信する日付を入力→[設定]

5 送信する時間を入力→[設定]

未送信ボックスに「🕒」が付いた送信予定のEメールが保存されます。

memo

- メールの自動送信は20件まで設定できます。
- 送信予約が設定されているメールを編集しようとしたり、指定した日時を変更しようすると、一度送信予約が解除されます。
- 電波状況などにより、予約した日時に送信できない場合があります。
- 送信予約(日時指定)された日時に、電波が届かない状態や電源が切れていた場合には、送信失敗になります。
- 日時指定したメールがローミング中に送信された場合、料金が高額となる場合がありますのでご注意ください。
- 電波が届かない状態で送信予約をすると、日時指定送信か圏内復帰時に自動送信するかを選択することができます。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 スレッド内容表示画面→[📎]

2 ストレージ	内部ストレージやmicroSDメモリカードに保存しているデータを添付します。
ギャラリー(静止画)	ギャラリーや写真から静止画データを選択して添付します。
ギャラリー(動画)	ギャラリーや写真から動画データを選択して添付します。
カメラ(静止画)	静止画を撮影して添付します。
カメラ(動画)	動画を撮影して添付します。
その他	他のアプリを利用してデータを添付します。

■静止画データを添付する場合

3 リサイズするサイズをタップ

静止画データをリサイズして添付することができます。

memo

- 1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
- フォルダモードではデータを添付した後に、添付データ欄をタップすると添付したデータを再生できます。
- 添付データを削除するには、削除する添付データの[🗑️]をタップします。

D絵文字を利用する

Eメール作成中に、デコレーションメールの素材を簡単に探すことができます。

1 スレッド内容表示画面→[🔍]

2 [D絵文字] / [ヒクチャ] → [▼]

3	メニューリストから探す	auスマートパスに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
	お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。

■ 内部ストレージやmicroSDメモ리카ードのD絵文字を利用する場合

2 [microSD] → [ダウンロード]

3	メニューリストから探す	auスマートパスに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
	お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。
	更新	内部ストレージやmicroSDメモ리카ードに保存されているD絵文字を検索し、表示します。

本文入力中にできること

1 スレッド内容表示画面→本文入力欄をタップ→[🔍]

2	検索	▶ P.39「Eメールを検索する」 • 会話モードのときのみ選択できます。
	送信予約	▶ P.36「送信予約をする」 • 会話モードのときのみ選択できます。
	アドレス横引用	電話帳から、電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して挿入します。
	プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号やEメールアドレスを呼び出して挿入します。
	挿入	定型文 / 冒頭文 / 署名を挿入します。 [定型文] [冒頭文] [署名] • 冒頭文 / 署名はあらかじめ登録してください(▶ P.43)。
	装飾全解除	すべての装飾を解除します。 • フォルダモードのときのみ選択できます。
	文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替えます。 [特大] [大] [中] [小] [極小]
	完了	本文の入力を終了し、送信メール作成画面に戻ります。 • フォルダモードのときのみ選択できます。

フォルダモードで本文を装飾する

フォルダモードでは本文を装飾したり、テンプレートを使用して装飾メールを作成することができます。

■ 本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [装飾]

デコレーションメニューが表示されます。

3 装飾の開始位置を選択→[選択開始]→[🔍] / [🔍]で終了位置を選択

[全選択]をタップして、すべての文字を選択することもできます。

[🔍]→[装飾全解除]→[解除]と操作すると、装飾を解除できます。

4	文字サイズ	文字の大きさを変更します。 [小さい] [標準] [大きい]
	文字位置 / 効果	文字の位置や動きを指定します。 [左寄せ] [センタリング] [右寄せ] [点滅表示] [テロップ] [スウィング]
	文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
	背景色*	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
	挿入	内部ストレージやmicroSDメモ리카ードに保存しているデータや、カメラで撮影した画像を挿入したり、行と行の間にラインを挿入したりします。 [画像挿入] [ライン挿入]

* [冒頭文] [署名] 編集時は選択できません。

5 [完了] → [送信] → [送信]

memo

- ◎ 本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KBの文字を入力できます。
- ◎ 本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像 / D絵文字を挿入できます。
※一度挿入した画像 / D絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※挿入できる画像 / D絵文字は、拡張子が「.jpg」「.gif」のファイルです。
- ◎ 「Eメールにデータを添付する」(▶ P.36)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像 / D絵文字を合計して2MBまで添付できます。
- ◎ 装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
- ◎ 異なる機種(携帯電話やパソコンなど)の間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- ◎ デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
- ◎ 会話モードでは、本文を装飾できません。

■ 速デコを利用する

本文を入力後に、自動的に絵文字を挿入したりフォント / 背景色を変更し、本文を装飾することができます。速デコを利用するには、あらかじめauスマートパスから対応するアプリをダウンロードしてください。

• フォルダモードでのみ利用できます。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [速デコ]

装飾結果プレビュー画面が表示されます。

「次候補」をタップするたびに次の装飾候補が表示されます。

3 [確定]

memo

- ◎ 装飾結果プレビュー画面→[🔍]→[設定]と操作すると、速デコの設定を変更できます。

■ テンプレートを利用する

テンプレートにメッセージを挿入することで、簡単に装飾メールを作成して送信することができます。

• フォルダモードでのみ利用できます。

1 フォルダ一覧画面→[テンプレート]

テンプレート一覧画面が表示されます。

[🔍]→[ストレージから読み込み]と操作すると、内部ストレージおよびmicroSDメモ리카ード内のテンプレート一覧を表示できます。本体メモリに読み込んでからご利用ください。

2 テンプレートをタップ→[メール作成]

Eメールを受信する

1 Eメールを受信

Eメールの受信が終了すると、以下の方法で新着メールをお知らせします。いずれの通知もEメール設定で「基本通知設定」(▶P.44)または「個別通知設定」(▶P.44)にてオフにすることができます。

- スリープモード中にEメールを受信すると画面が点灯します。
- スタート画面上に通知ポップアップを表示することができます。
- ステータスバーに「E」が表示され、Eメール受信音が鳴ります。ステータスバーにEメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。Eメールアドレスが電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録されている名前が優先して表示されます。



《通知ポップアップ》

2 ホーム画面→[Eメール]

Eメールのスレッド一覧画面が表示されます。

- 新着Eメールがあるスレッドには「E」(赤色)、未読Eメールがあるスレッドには「E」(青色)が表示されます。

3 確認するスレッドをタップ

受信したEメールを含むスレッド内容表示画面が表示されます。

- 確認するEメールをロングタッチ→[詳細表示]と操作するとEメール詳細表示画面が表示されます。

memo

- Eメールやその他の機能を実行中でもバックグラウンドでEメールを受信します。ステータスバーに「E」が表示され、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.43)を自動受信しない設定にしている場合は、バックグラウンドで受信しません。
- 「メール自動受信」(▶P.43)を自動受信しない設定にしている場合や、受信に失敗した場合は、Eメール受信音が鳴り「E」が表示されます。「新着メールを問い合わせる」(▶P.39)の操作を行い、Eメールを受信してください。
- 受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもネットワーク通信料がかかる場合があります。
- 受信できる本文の最大データ量は、1件につき約1MBまでです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

添付データを受信・再生する

1 スレッド内容表示画面→添付データをタップ→[表示]

未受信の添付データは、添付データのファイル名をタップすると受信が開始されます。

受信完了後、もう一度添付データをタップ→[表示]と操作してください。

memo

- 添付データをタップ→[ストレージへ保存]→保存先を選択→[保存]と操作すると、添付データを内部ストレージやmicroSDメモリーカードに保存できます。
- 通常のEメール(テキストメール)では、添付データがインライン再生される場合があります。再生されるデータの種類の、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif」「.bmp」のファイルです。
- ※データによっては、インライン再生されない場合があります。
- デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。

添付画像を保存する

Eメールに添付された画像を内部ストレージやmicroSDメモリーカードに保存できます。

1 スレッド内容表示画面→本文をロングタッチ

2 [画像保存]

3 保存する画像を選択

「全選択」をタップすると、表示されている画像をすべて選択できます。

4 [保存先選択]

保存先選択画面が表示されます。

5 [保存]

選択した画像が保存されます。microSDメモリーカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリーカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存されます。

memo

- 保存先選択画面で「Up」をタップすると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
- 未受信の添付画像は保存できません。サーバーから画像を受信してから操作してください(▶P.38)。

差出人/宛先/件名/電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する

1 スレッド内容表示画面/Eメール詳細表示画面を表示

■ 差出人/宛先/本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 差出人/宛先/本文中のEメールアドレスをタップ

3 Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしてEメールを作成します。
アドレス帳登録	選択したEメールアドレスを電話帳に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
振分け条件に追加*	選択したEメールアドレスをフォルダの振分け条件に登録します。 【新規振分けフォルダ作成】/【×××】(×××はフォルダ名)に追加→[保存] ・ロックされたフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。 ・「保存」をタップした後、すぐに再振分けを行う場合は「再振分けする」をタップします。 ▶P.41「フォルダを作成/編集する」
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.45「迷惑メールフィルターを設定する」

*フォルダモードのときのみ選択できます。

■ 件名をコピーする場合

2 件名をタップ→[コピー]

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号をタップ

3 音声発信	選択した電話番号に電話をかけます。
特番付加184	選択した電話番号に「184(発信者番号非通知)」を付加して電話をかけます。
特番付加186	選択した電話番号に「186(発信者番号通知)」を付加して電話をかけます。
au国際電話サービス	選択した電話番号に国際電話の識別番号「010」を付加して国際電話をかけます。 ・au国際電話サービスを利用した国際電話のかけかたについては、下記のホームページをご参照ください。 http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html
SMS作成	選択した電話番号を宛先としたSMSを作成します。 ▶P.47「SMSを送信する」
アドレス帳登録	選択した電話番号を電話帳に登録します。
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLをタップ

3 開く	選択したURLのページをブラウザで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

memo

- 本文中のEメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

新着メールを問い合わせで受信する

「メール自動受信」(▶P.43)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせで受信することができます。

1 ホーム画面→[Eメール]

2 [新着問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。



○ スレッド内容表示画面で、メール作成バーより上の部分を上方向へスライドさせ、指を離しても新着メールを問い合わせで受信することができます。

Eメールを検索する

1 ホーム画面→[Eメール]

2 [検索]→[全検索]

3 キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

4 [検索]

検索結果一覧画面が表示されます。
日時が新しいEメールから順に表示されます。
フォルダ一覧画面から検索する場合、ロックされたフォルダ内のEメールは検索対象から外されます。



○ キーワード検索以外にも「▼」をタップし、検索条件のアイコンをタップしたり、日付を指定して検索することができます。検索条件は複数選択できます。

Eメールを会話モードで確認する

受信したEメールは、相手先ごとにスレッドにまとめて表示できます。新着Eメールが既存のEメールへの返信Eメールであれば、それらは同じスレッドにまとめられます。

1 ホーム画面→[Eメール]

Eメールのスレッド一覧画面が表示されます。
・新着Eメールがあるスレッドには「■」(赤色)、未読Eメールがあるスレッドには「■」(青色)が表示されます。

2 確認するスレッドをタップ

スレッド内容表示画面が表示されEメールが確認できます。

スレッド一覧画面でできること

1 スレッド一覧画面→[■]

2 件名を非表示/件名を表示	件名の表示/非表示を設定します。
全検索	▶P.39「Eメールを検索する」
削除	<p>選択したスレッドをすべて削除します。 削除するスレッドを選択→[削除]→[削除] ・スレッド内のEメールはすべて削除されます。 ・「全選択」ですべてのスレッドを選択することもできます。 ・スレッド内に保護されたEメールがある場合は、保護されたEメールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」をタップすると、保護されたEメールが残り、スレッドは削除されません。 ・削除するスレッドをロングタッチ→[削除]→[削除]と操作しても削除できます。</p>
Eメール設定	▶P.42「Eメールを設定する」
ヘルプ	「サービス概要」や「更新情報」を確認できます。

スレッド内容表示画面でできること

1 スレッド内容表示画面→[■]

2 検索	▶P.39「Eメールを検索する」
------	------------------

Eメールを個別に操作する

1 スレッド内容表示画面→操作するEメールをロングタッチ

2 詳細表示	Eメール詳細表示画面を表示します。
転送	<p>転送するEメールを作成します。 ・送信メール作成画面が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 ・元のEメールにファイルが添付されている場合は、転送メールにも添付されます。</p>
保護/保護解除	<p>Eメールを保護します。 ・保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。</p>
フラグ/フラグ解除	<p>Eメールにフラグを付けます。 ・フラグ付きEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。</p>
削除	Eメールを削除します。
コピー	テキストをコピーします。
画像保存	インライン画像を保存します。
文字コード	文字コードを変更します。
共有	データをBluetooth®やメール添付などで送信したり、SNSなどにアップロードしたりできます。

※Eメールにより選択できる項目は異なります。

Eメールをフォルダモードで確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールは送信ボックスに保存されます。受信したEメールや送信したEメールが振り分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したEメール、送信に失敗したEメールは未送信ボックスに保存されます。

1 ホーム画面→[Eメール]→[切替]

Eメールのフォルダ一覧画面が表示されます。
 ・受信ボックスに新着メールがある場合は赤丸と件数が表示され、新着メールを確認すると青丸に変わります。
 ・未送信ボックスにEメールがある場合は、青丸と件数が表示されます(送信に失敗したEメールがある場合は、赤丸に変わります)。

■受信メールを確認する場合

2 [受信ボックス]/フォルダを選択

受信メール一覧画面が表示されます。

3 Eメールをタップ

受信メール詳細表示画面が表示されます。
 [返信]: 返信のEメールを作成
 [転送]: 転送のEメールを作成
 [保護]/[保護解除]: Eメールを保護/保護解除
 [フラグ]/[フラグ解除]: Eメールにフラグを付ける/外す
 ▶: 前のEメールを表示
 ◀: 次のEメールを表示

■送信メールを確認する場合

2 [送信ボックス]/フォルダを選択

送信メール一覧画面が表示されます。
 フォルダを選択した場合は「送信」をタップします。

3 Eメールをタップ

送信メール詳細表示画面が表示されます。
 [再送信]: 同じEメールをもう一度送信
 [コピー編集]: コピーして編集
 [保護]/[保護解除]: Eメールを保護/保護解除
 [フラグ]/[フラグ解除]: Eメールにフラグを付ける/外す
 ▶: 前のEメールを表示
 ◀: 次のEメールを表示

■未送信ボックスのEメールを確認する場合

2 [未送信ボックス]

未送信メール一覧画面が表示されます。
 ・送信に失敗したEメールをロングタッチ→[送信失敗理由]と操作すると、送信に失敗した理由を確認できます。
 ・日時指定した送信予約メールをロングタッチ→[送信予約情報]と操作すると、送信日時を確認できます。送信日時を編集すると、一度送信予約は解除されます。
 ・送信予約メールをロングタッチ→[送信予約解除]と操作すると、送信予約が解除されます。

3 Eメールをタップ

未送信メール詳細表示画面が表示されます。
 [送信]: Eメールを送信
 [編集]: Eメールを編集
 [コピー編集]: 保護されたEメールをコピーして編集
 [保護]/[保護解除]: Eメールを保護/保護解除
 [フラグ]/[フラグ解除]: Eメールにフラグを付ける/外す
 ▶: 前のEメールを表示
 ◀: 次のEメールを表示

送信予約メールをタップした場合、送信予約メール詳細表示画面が表示されます。
 ・[■]→[その他]→[送信予約情報]と操作すると、送信予約日時が表示されます。
 ・[■]→[その他]→[送信予約解除]と操作すると、送信予約が解除されます。

memo

- 宛先が不明で相手に届かなかったEメールは、送信ボックスに保存されます。
- 受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメール、本文を未受信のEメールは削除されません。
- 受信ボックスのすべてのメールが未読の状態では受信ボックスの容量を超えると、新着メールを受信できません。
- 送信ボックス・未送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。ただし、保護されたEメール、送信予約メールは削除されません。

Eメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面 / 送信メール一覧画面 / 未送信メール一覧画面 / 検索結果一覧画面 → []

2	検索	移動	削除	保護 / 解除	フラグ	その他	
	検索	▶P.39「Eメールを検索する」	Eメールを移動します。 移動するEメールを選択 → [移動] → 移動先のフォルダを選択 ・あらかじめフォルダを作成してください(▶P.41)。 ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。	Eメールを削除します。 削除するEメールを選択 → [削除] → [削除] ・「全選択」をタップすると、一覧表示している削除可能なEメールをすべて選択できます。 ・保護されたEメールは選択できません。	Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 保護 / 解除するEメールを選択 → [保護] / [解除] ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 ・受信メールは、受信ボックス容量の50%または1,000件まで保護できます。 ・送信・未送信メールは、送信ボックス容量の50%または500件まで保護できます。	Eメールにフラグを付けたり、フラグを外します。 フラグを付ける / 外すEメールを選択 → [つける] / [解除] ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。	ストレージへ保存 Eメールを保存します。microSDメモリカードが取り付けられている場合はmicroSDメモリカードに、取り付けられていない場合は内部ストレージに保存します。 保存するEメールを選択 → [保存] ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 ・保存したEメールは、「Eメール設定」の「バックアップ・復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.45)。
	移動					フォルダ編集 表示中の受信ボックス / フォルダを編集します。 ▶P.41「フォルダを作成 / 編集する」	
	削除					選択受信 本文が未受信のEメールの本文を取得します。 本文を受信するEメールを選択 → [受信] ・「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。	
	保護 / 解除					Eメール設定 ▶P.42「Eメールを設定する」	

※画面により選択できる項目は異なります。

Eメールを個別に操作する

1 受信メール一覧画面 / 送信メール一覧画面 / 未送信メール一覧画面 / 検索結果一覧画面 → 操作するEメールをロングタッチ

2	返信	全員に返信	転送	送信	編集	コピー編集	保護 / 保護解除	フラグ / フラグ解除	送信失敗理由	送信予約情報	送信予約解除	削除	移動	拒否リスト登録														
	返信	Eメールに返信します。 ・送信メール作成画面が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 ・宛先には、差出人 / 返信先のEメールアドレスが入力されます。	全員に返信	同報されている全員に返信します。 ・送信メール作成画面が表示されます。 ・宛先が複数ある場合のみ選択できます。	転送	転送するEメールを作成します。 ・送信メール作成画面が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 ・元のEメールにファイルが添付されている場合は、転送メールにも添付されます。	送信	未送信のEメールを送信します。 ・宛先がないEメールでは表示されません。	編集	未送信のEメールを編集して送信します。 ・送信メール作成画面が表示されます。	コピー編集	送信したEメールや保護されている未送信のEメールをコピーして編集し、送信します。 ・送信メール作成画面が表示されます。	保護 / 保護解除	Eメールを保護します。 ・保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。	フラグ / フラグ解除	Eメールにフラグを付けます。 ・フラグ付きEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。	送信失敗理由	送信に失敗したEメールの送信失敗理由を表示します。	送信予約情報	送信予約日時を確認・編集します。	送信予約解除	送信予約を解除します。	削除	Eメールを削除します。	移動	Eメールを移動します。 移動先のフォルダを選択 ・あらかじめフォルダを作成してください(▶P.41)。	拒否リスト登録	差出人のEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.45「迷惑メールフィルターを設定する」

※画面により選択できる項目は異なります。